

## 6月～8月の企画の予定

6月13日(土)

土曜ジュニアセミナー 化学(&生物学)  
鈴木 美穂(工学部 応用化学科)

**皮膚って臓器なんです！**

皮膚は人体最大の臓器、と言うイメージを持っている人は少ないのでは無いでしょうか？体の表面を覆っている組織、ですが広がると畳一枚分程度になり、重さも体重の16%程度とされています。そんな皮膚が果たす様々な役割についてお話しします。

7月18日(土)

土曜ジュニアセミナー 地学  
岡本 和明(教育学部 自然科学講座)

**火山噴火**

太陽系において惑星や衛星では火山活動が起こっている。火山は、生命環境をおびやかすだけでなく生命進化や生態系の維持に大きく関わっている。日本列島のような島弧、大陸淵では火山とともに人類は進化してきた。

7月18日(土)

**サイエンスカフェ**

1つのテーマを大学生も交えたグループで討論と発表をすることで深掘りします。

8月10日(月)  
**女性科学者の芽セミナー**

**ステップ2以上限定**

8月10日(月)  
**夏休み集中講座**

8月29日(土)

**科学研究入門**

**「理数系のレポート作成  
技術・入門編」**

科学に関するコンテスト  
(6～9月も)あるよ



埼玉大学マスコットキャラクター  
メリンちゃん

今年度のパンフレットは作成中です  
詳細はHPでご案内します

# 8月1日 一日大学生

各講座定員20名



[数学] 高橋 悠樹  
**「シャッフルの数理」**

誰もが知っているトランプのシャッフルは、単純に見えて驚くほど豊かな数学的構造を持っています。今回の実習では、シャッフルの実験を通してその数理の一端に触れます。



[生物学] 川村 哲規  
**「骨ができてあがる  
過程を観察しよう」**

ゼブラフィッシュという小型熱帯魚の仔魚を、カルセインという色素で染色します。すると、すでにできあがった骨が光って見えるようになります。蛍光顕微鏡を使って、全身の骨が形成されていく様子を観察してみましょう。



[物理学] 井上 直也  
**「自然放射線から学ぶ素粒子  
の世界・社会との接点」**

私たちの身の回りに普通に存在する自然放射線の観察(霧箱・サーベイメーター)を通して、原子・素粒子・宇宙との関連を理解するとともに、社会問題との関連についても考える機会としたいと思います。



[地学] 岡本 和明  
**「ジュラ紀微化石発掘採集」**

恐竜のいたジュラ紀の深海底堆積物チャートから放散虫化石を発掘しましょう。放散虫の観察は電子顕微鏡で行います。

[化学] 藤原 隆司  
**「どの布がいちばん染まる？  
タマネギ色素でくらべてみよう」**

タマネギの皮にふくまれる色のもと(ケルセチン)を使って布を染めます。いろいろな布で染まり方の違いをくらべて、布の性質や色がつくしくみを調べてみましょう。



過去の  
様子

